

広報



なかさと

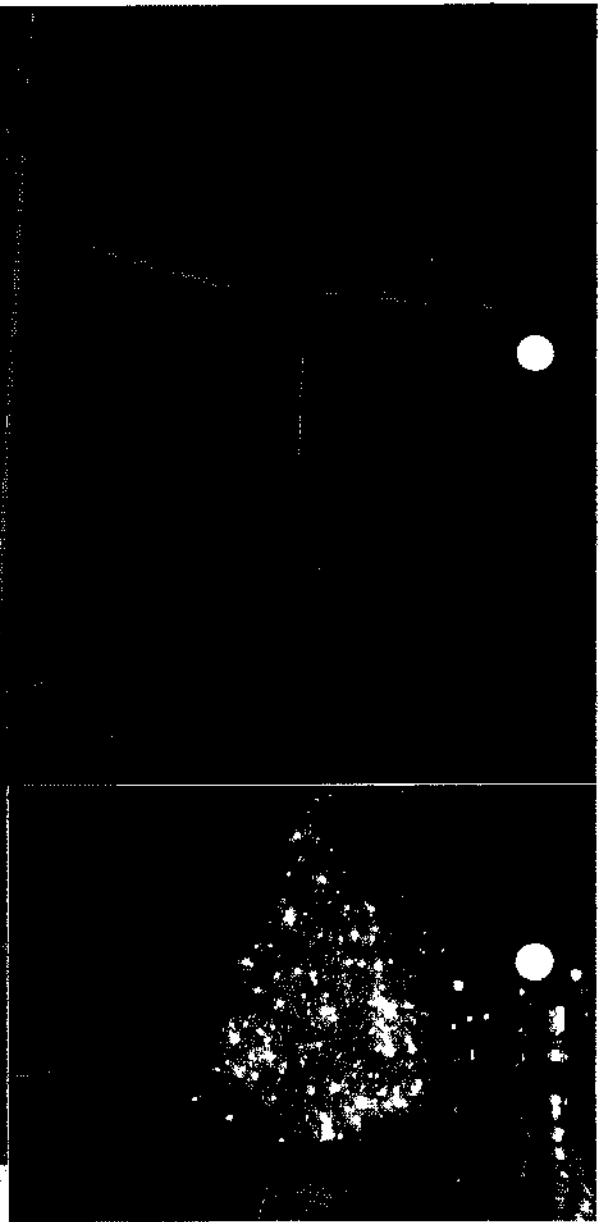
1993年
(平成5年)

12月号

№.449

毎月10日発行

●発行/中里村役場 〒949-84新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地 ☎0257(63)3111 FAX(63)2044 ●編集/総務課



今月の主な紙面

山本村長が再選……………	②～③
道路除雪はおまかせください……………	④
むらのあつちからこつちから……………	⑧～⑪
みんなの広場……………	⑫
お知らせ……………	⑬
青春してます・カレンダー……………	⑭

街を彩るツリーを設置

商工会青年部では、村のイメージを盛り上げようと、今年も4本のクリスマスツリーを国道沿いに設置しました。ツリーの明りが白い世界を彩るのも、もう間近です。

この広報紙は、再生紙を使っています。

村長に山本茂穂氏再選

二十一世紀に向けて積極的な村政を展開



中里村長
山本茂穂氏

任期満了に伴う中里村長選挙が11月23日に告示され、
現職の山本茂穂氏が無競争当選となり、11月29日、
中里村選挙管理委員会委員長より当選証書が付与され
ました。

就任のあいさつ

この度、任期満了に伴う村長選挙に当たりまして、村民の皆様から心温まるご支援をいただき、再度村政を担当させていただくことになりました。身に余る光栄に思います。と同時に、その責任の重大さに身の引き締まる思いであります。結果的に、思いもよらない無投票当選ということになりましたが、初心に返り、村民の信頼と負託に応える決



意であります。

過去四年間、至らない者でありましたが、今日までお寄せいただきましたご支援、ご厚情に対し、衷心より感謝申し上げますと共に、今後一層のご支援、ご叱声を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨今の内外情勢は極めて厳しい状況にあります。米の市場開放問題を始め、未解決の国際的諸問題が山積しております。また、国内においては中央、地方政界の金権にまつわる不祥事に端を発し、政治構造の大きな変革の中で、地方行政にも大きな変化が出てくることが予想されますが、私たちは常に中里村の将来を見通し、村民の皆様が何を求め、何を望んでいるかを適格に把握し、議論を重ね和をもつて、着実に一步一步政策を重ねて参らなければなりません。

そのため、村民との対話を一層深め、当然のことではありますが、村民の意見が充分反映された村政を展開することが肝要であります。

さて、村の発展のために最も重要な役割を持っているのは道路であります。国道、県道の未改良部分の早期改良が急務であり、関係地域の皆様の協力を得ながら、村道を含め、全力で国県に運動を展開する所存であります。農業の振興、商工業の活性化、下水道事業の伸展、天与の恵まれた観光資源の活用、宮中島温泉の活用、教育施設の充実、当間高原スキー場の開発等々、村の将来を占う重要課題が目白押しであります。

来るべき二十一世紀に向けて、「うるおいと安らぎを求め、活力ある村づくり」の建設に全力を傾注する決意でありますので、議会を始め、村民の皆様の一層のご協力をお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

雪国のハンディを

取り除きます

冬の暮らして一番困るのが雪の問題。特に車なしでは成り立たない今の生活の中では、冬の間、道路が果たず役割はとても大きいものがあります。冬だつてどこへでも行ける。ことが保障されて初めて、私たちは安心して暮らすことができ、また、明るい気持ちにもなれるというもの。そこで、雪国というハンディを感じさせない暮らし"を、目指して、今年も万全の体制で除雪作業を行います。

もう決して、「冬はいやだ」なんて言わせません。

今年の村道除雪延長は六十二・三歳でこれを二十二台の除雪車で除雪します。

今年も昨年と同様に、十時以

上の降雪があると除雪車が出動することになっており、雪国のハンディを取り除くことに全力を注ぎます。

冬でも快適な生活を送るために、次のことに協力ください。

◎除雪作業は安全第一です。作業中は絶対に機械に近寄らないでください。

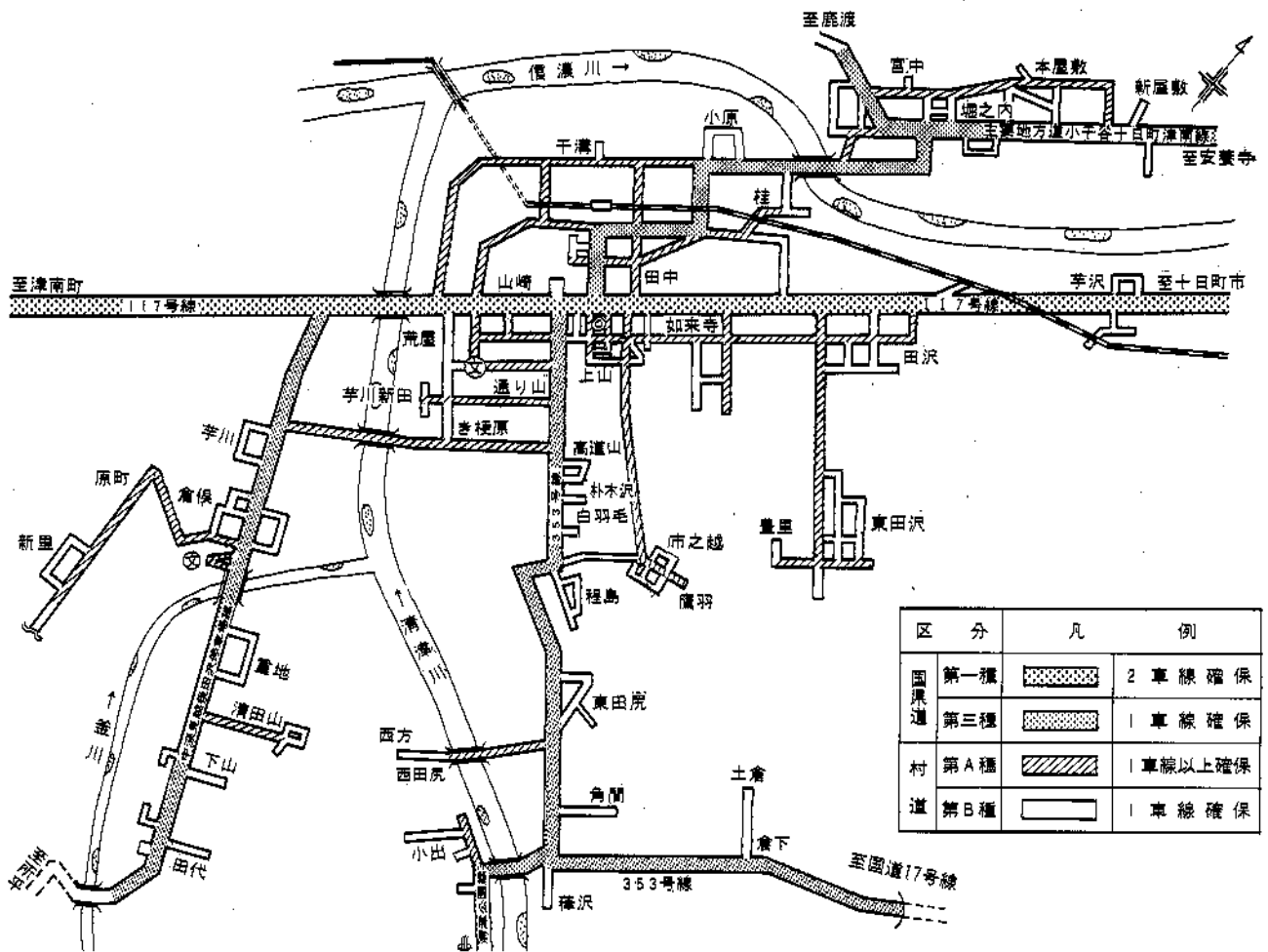
◎道路上に駐車しないでください。

◎屋根の雪を路上に捨てないでください。やむを得ないときは、車の通行の支障とならないように片付けましょう。

◎ゴミ焼却炉等を路肩に置かないでください。

◎大切なものには目印を付けてください。

平成5年度 冬期除雪路線計画図

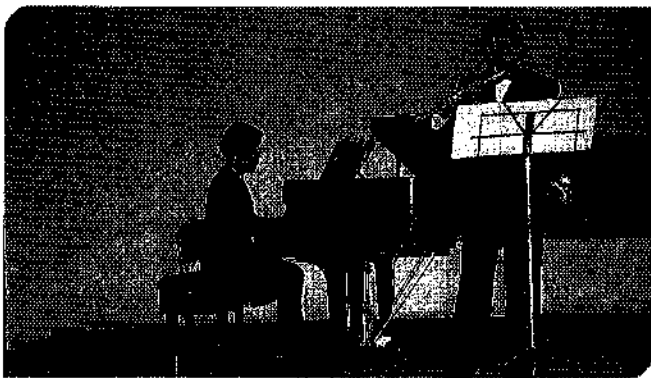


第4回デュオコンサート

コール「なかさと」と中里コンサート協会が主催するデュオコンサートが先月18日夜、Uモールで開かれました。

デュオコンサートは今年で4回目を迎え、音楽ファンにはすっかりおなじみの演奏会となっていますが、身近でコンサートが聞けるとあって、会場には親子連れの様も大勢見られました。

コンサートはコール「なかさと」の混声合唱に始まり、フルートの三重奏、箏合奏、尺八とギターのリョイントなど、14のプログラムが披露され、集まったおよそ260人の聴衆は、うっとり聞き入っていました。



フルートとピアノ 「マズルカ作品99」

●フルート 池田 晴啓 ●ピアノ 池田 由佳



混声合唱 「流浪の民」「グリーングリーン」

●コール「なかさと」



箏合奏 「花嫁人形」「小さい秋」「月の砂漠」

●箏 柳 協子 他



フルート三重奏 「サンパウロの思い出」

●フルート 池田晴啓、山本美代恵、江口幸枝
●ピアノ 池田由佳



古典箏曲 「みだれ」

●尺八 広田公男 ●箏 広田登代美



尺八とギターのリョイント

「メヌエット「アルルの女」より」
●尺八 広田公男 ●ギター 風巻忠夫

小中学校

発表会

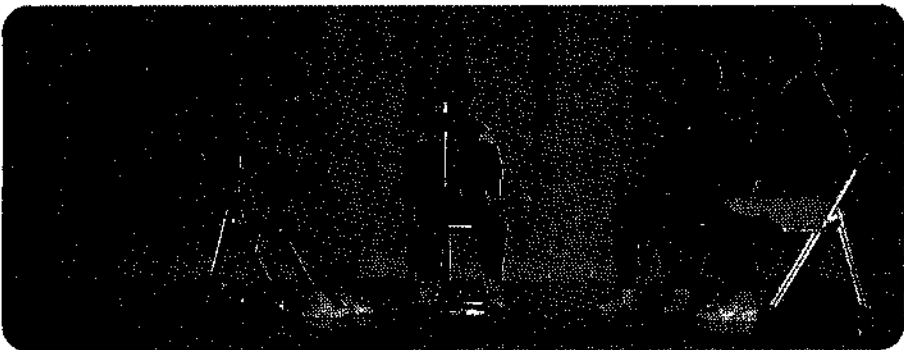
小学校音楽交換会)



●清津峡小学校 〈樽ばやし〉

「清津雪太鼓」は、2学期から本格的に練習を始めました。雷をイメージした太鼓の響きと、樽のリズム打ちをお楽しみください。

「清津雪おろし」の場面は冬の清津峡。雪を吹きおろす山風の激しさ、勇ましさ。樽の基礎打ちとそれにからむ樽や太鼓のソロ打ちが見どころです。それから一気にクライマックスへと向かいます。



●貝野小学校 〈リコーダー演奏〉

昨年度の合奏曲「ルーマニア民俗舞曲」に、今年は4人で挑戦しました。朝学習の時間や昼休みなど、少しの時間を見つけては練習を重ねてきました。

きれいな響きを皆さんに聞いてもらえるよう、4人で気持ちを合わせて演奏します。



●高道山小学校 〈器楽合奏〉

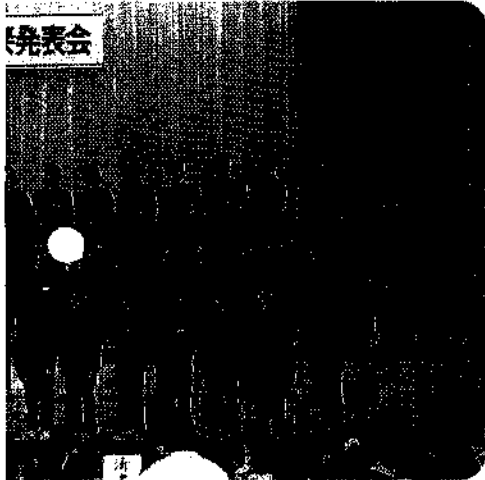
「天国と地獄」の曲は、トリル奏法やテンポの速さに気をつけて練習してきました。「日本昔ばなし」と「人間っていいな」の曲は、テレビ番組の日本昔話のオープニングとエンディングテーマです。この2曲で温かいふるさとのようなものを感じられるように練習してきました。



●倉俣小学校 〈器楽合奏〉

4・5・6年40人は、7月中旬から体育課外と両立しながら練習をしてきました。

「フット・オン・クラシックス」の中には15曲のクラシックが入っています。どの曲もどこかで聞いたことがあると思います。最初から最後までテンポを変えずに演奏するのに苦労しました。



唱コンクールで3年生の課題曲として歌ですが、合唱コンクールでの感動を思い

その後練習を始めた曲で、練習期間は短頑張りしました。

中里村小中学校音楽発表会が先月十九日午後、中里中学校体育館で開かれました。

村内の小中学校では音楽教育に熱心に取り組んでおり、貝野小学校のリコーダー演奏や中里中学校の吹奏楽などは、毎年各種大会で受賞の栄誉に浴するといふ、高い評価を得ています。また、村内外で活躍している清津峡小樽ばやしは、地域に根差

した芸能としてイベントや各種大会などに出演依頼が相次いでいます。

このような高い音楽レベルを維持するには、毎日の練習を欠かすことができません。夏休みに汗をふきながら、あるいは放課後暗くなるまで、みんな心を一つにして頑張りました。今日は、この素晴らしい演奏を目で「お聴き」ください。

中里村

音楽

(第43回都市)



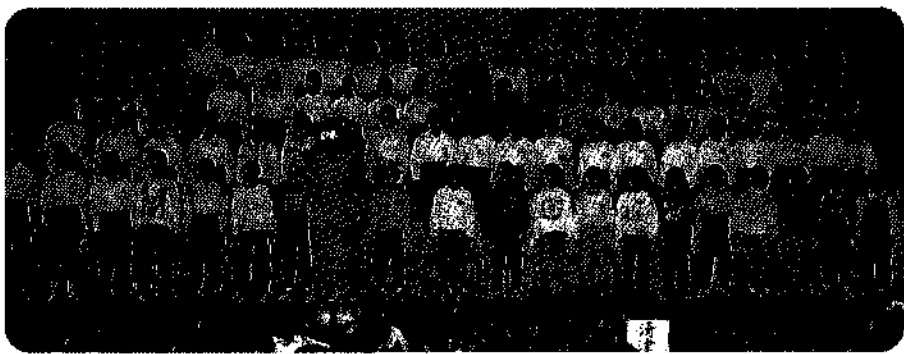
●田沢小学校 〈器楽合奏〉「愛のロマンス」「新世界」より第4楽章

5月までは運動会の鼓笛パレード、6～9月中旬までBSNコンクールの練習をしました。8月2日の大会が終わってから本格的な練習を始めたパートもあります。思うように時間が取れず練習不足ですが、気持ちを一つにして演奏します。



●貝野小学校 〈リコーダー合奏〉「セントポール組曲」

慣れない楽器にとまどっていた4年生も、5・6年生が優しく、そして時には厳しく教えてくれたおかげで、今では立派に吹きこなせるようになりました。「セントポール組曲」は、もともとはパイオリンやチェロ等で演奏する弦の曲です。リコーダで弦の迫力が出るようにと、頑張っって練習してきました。



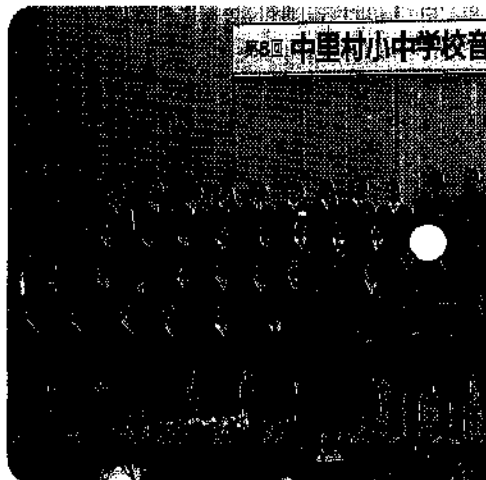
●倉俣小学校 〈合唱〉

「マーチングマーチ」は、曲を聞くと思わず行進したくなるように、リズムに乗って歌います。「夕日がせなかをおしてくる」は、西の空に傾きかけた太陽の光に照らされている感じを出せるように練習しました。全校児童が音楽クラブの伴奏に乗って歌います。



●中里中学校 〈吹奏楽〉

「ロシア領主たちの入場」は、題名のとおりロシア領主たちが入場してくる様子を表しています。クラリネットのソロで始まり、人々が増えてくるように演奏楽器も増えてきます。トランペット、トロンボーン、ファンファーレやドラム・マーチなど華やかになっていく様子が表されるように練習してきました。



●中里中学校 〈合唱〉

「アメリカンフィーリング」は校内合いました。学年で歌うのは今日が初めて出しながら歌います。「明日の空にはばたけるつばさを」はかったのですが、今日の発表を目指して

芸術の秋

熱演に酔う

中里村教育振興会音楽部長

倉俣小学校長 松岡正徳

戸外は冷たい雨、里中の体育館は熱気に包まれました。

中里村の学校六か校が一堂に会しての発表会、今年も感動のうち幕を閉じることができました。

演奏形態、参加体制に差がありました。それぞれのスタイルカラーが出た見事な演奏でした。聞き手と演奏者の呼吸もぴったり合い、音楽会のマナーが身につくと同時に、同じ村で学ぶ者の同朋意識も高まったのだと思います。

直接指導を担当された先生方をはじめ、関係者に感謝申し上げます。



むらの あつちがらこつちがら

Uモールに「産経商業賞」



賞状の伝達を受ける高橋副社長と滝沢理事長

全国の商店街の中から優秀な商店街を顕彰する「第十七回産経商業賞」が、中里村地域開発(株)と協同組合中里村ショッピングセンターに贈られました。

この賞は、産経新聞社とサンケイリビング新聞社が主催し、全国の商店街の中から優秀な商店街を顕彰する「第十七回産経商業賞」が、中里村地域開発(株)と協同組合中里村ショッピングセンターに贈られました。

通産省や建設省、中小企業庁、日本商工会議所などが後援して実施しているもので、今年は全国八十四の商店街から応募があり、このうち九商店街が選ばれました。

中里村ショッピングセンターが受賞したのは全国中小企業団体中央会長賞で、関係者は地域商業の活性化に貢献したことが評価されたとして、受賞を喜んでいました。

高道山小が詩吟で全国大会へ

高道山小学校の四年生から六年生二十六人が先月三日、東京の日比谷公会堂で開かれた「全国詩吟大会」(全日本詩吟道連盟主催)に出場し、見事なノドを披露しました。

同校では平成元年から隔週土曜日の三時間目に、白羽毛の太鳴築風(本名平八)さんを講師に招いて詩吟の特別授業を行っ

ており、地域もこれを応援し、父母らが育成会を組織してはかまをそろえるなど、地域一体となった活動が行われています。

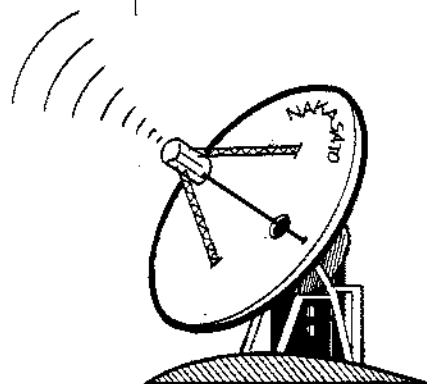
全国大会に参加したのは、今年五月、柏崎で行われた県大会に参加したとき、役員から「レベルが高いから出てみたら」と勧められたのがきっかけで、全国から百六十一団体が参加した

中、小学生の部は高道山小だけ。晴れの舞台に立った児童たちは腹の底から大きな声を出して「中庸」を詠じ、会場から盛んな拍手が送られていました。

同小では今後も詩吟の練習を続け、来年の県大会でいい結果が出せれば全国大会に出場したいとしており、早くも来年の大会に向けて熱が入っています。



「中庸」を朗詠する高道山小学校児童





地域農業の取り組みを話し合った研修会

中魚沼の農業を真剣に考えよう

農業を取り巻く環境が厳しくなる中、二十一世紀に向けて中魚沼の農業を真剣に考え、活力ある農業に取り組みようと先月十六日、十日町市のクロス10で「中魚沼農業を考える研修会」が開かれました。

これは中魚沼農業改良普及所など三団体が主催したもので、郡市内の中核農家など、女性を含むおおよそ五十人が参加しました。

小林津南町長の開会のあいさつのあと、参加者は稲作、野菜・花き・きのこ、畜産の各分科会に別れて、これからの農業の取り組みや後継者対策などについて

積極的な意見交換を行いました。このあと、常盤大学人間科学部助教授の柄澤行雄さんが、「二十一世紀に向けての中山間地農業にどう取り組むか」と題して講演を行いました。

分科会では出された意見は次のとおりです。

稲作分科会

規模拡大は基盤整備と密接に関わっている。集落内あるいは市町村を越えて面積を拡大する方法もあるが、水管理が容易でない。基盤整備は食味を重視している人にとっては、食味が落ちる要因ともなる。

今後の経営には複合化が必要

だが、余裕があるときに複合化を図りたい。

後継者対策としては、もうかる経営を行うために、法人化する図らなければならない。

野菜・花き・きのこ分科会

労働時間や賃金の面で、他産業並みとなることを目指さなければならぬ。自由時間の確保や奥さんを楽にさせたいので、法人化に取り組むことが必要。

経営の安定が図れないと後継者は育たない。

畜産分科会

国が需給率を明確に示してほしい。悪臭公害は完全には解決できない。個人で対応するのは

大変なので、行政で行ってほしい。また、施設の建設も個人ではなかなか大変であり、行政で行ってほしい。畜産事業者は減っているが、行政は他の分野と同じに力を入れてもらいたい。

後継者対策としては、会社のような考え方をとって、そつくり他の人に売るという方法が取れば、設備投資もしやすくなるので、後継者対策の一方法になると思う。設備を国がリースするような事業があれば、豚価が下がったときでも安心してやる。

今年もおふくろの味を漬け込みました

倉俣の食生活改善グループ「みのり会」では、今年も、上越国際スキー場の売店で販売する野沢菜漬の漬け込みを行いました。

この野沢菜は、みのり会が倉俣の大中田に、二畝の畑を借り

て作付けしたもので、今年は秋に天気が良かったことから、漬物には最適の野沢菜が取れました。

スキーシーズン中、都会の人たちに「おふくろの味」を楽しんでもらおうと味付けには特に

こだわり、塩・みそ・ししとうだけを用いて漬け込むという、いなな風味を大切に味付けとなっています。

今年も昨年と同様八百kgを漬け込み、第一回目の出荷を今月の第三週に予定しています。ま

た、今年から「ふるさと館」でも販売することになっていますので、都会の方へのおみやげはいかがでしょう。



野沢菜取りをする「みのり会」の皆さん

みんなの ひろば

児童の作品



103

清津映小学校2年
山田亮太くん

いろいろなはつばをさがすのをがんばりました。木を作ろうとかがえたのがむずかしかったです。かたつむりにへんしんさせるのがよくできました。紙テープで字を作ったのがおもしろかったです。

わが家の主役

村山 佑くん(1歳)
明・恵美子夫妻の長男(田沢)

103

佑くんは外で遊ぶのが大好きです。晴れた日はもちろんのこと、雨が降っても外へ出たがりです。

大好物はバナナ。佑くんが泣いた時でも、これさえあればすぐにニッコリ。他にも豆腐やせんべい、漬物などが好物です。

仏壇にある鐘をたたくのが楽しくて、夏は朝6時前に起きて、仏壇の前にすわっては「チーン」。鐘をたたいたあとはキッチンと手を合わせ、仏様をお参りします。

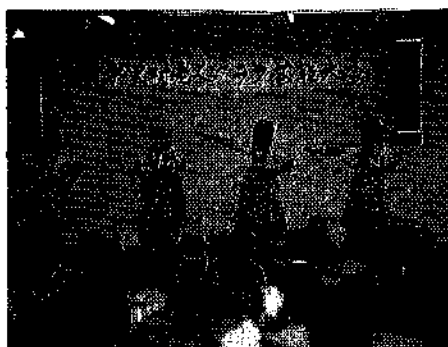


笑顔の大輪が咲きました。

村老人クラブ連合会芸能大会が先月十五日、総合センターで開かれ、およそ四百人が仲間のクラブ員の演技を楽しみました。この大会は、村内十六の各地区単位老人クラブが親睦を深め

ようと毎年開いているもので、十日町ナツメロ愛好会の特別出演も含め、老人クラブの皆さんによる歌や踊り、詩吟など二十のプログラムが披露されました。会場には、お酒やジュースを

片手にステージを楽しんだり、お互いの近況を話し合うお年寄りの笑顔があふれ、晩秋の一日を心ゆくまで楽しんでいました。



笑顔いっぱいのお年寄りの芸能大会

釜川にイワナ七百匹放流

先月号でお伝えした田代のフイッシングパークで先月三十日、魚の放流式が行われました。フイッシングパークは、建設省湯沢砂防工事事務所が、魚にやさしい溪流づくり事業として建設したもので、護岸の改修

と合わせて川沿いに歩道を設けたり、川の所々を池状にして、溪流魚と触れ合える場所が作られています。この日放流されたのは、長さ十cmほどに成長した養殖のイワナ七百匹で、倉俣小学校の児童

の手によって一斉に川に放流されました。村では今後、川の良さを認識してもらおうと共に、家族連れでゆっくり過ごせる場にしようとして、施設の建設計画を練っています。



700匹のイワナを放流する倉俣小児童

あなたの趣味に菊作りを加えませんか

先月二日、三日の両日開かれた村老人菊花展で、如来寺の服部喜一さんの作品（兼六香菊）が村長賞に選ばれました。

服部さんは菊作りを始めて三年目。一年目にして浦佐菊まつりで金賞を受賞するなど、毎年立派な菊を作り続けています。村内には菊作りを愛好するグ

ループ、盆友会（林秀会長・会員25名）がありますが、まだ会員も少ないため、できるだけ多くの人から菊作りを楽しんでいただきたいと、メッセージを寄せていただきました。

菊を作って三年目

服部喜一
平成二年の秋、美しく咲き誇

った菊を見て「よし、自分も菊を作ってみよう」と決めました。村の盆友会の方々の指導を得て、どうにか三年連続で受賞することができました。

菊作りは手間がかかるとか、また、難しいとか言う人もいますが、そんな誤解をさせたのは昔の菊作りの名人たちが悪いの

です。菊作りは誰でもできます。私も今後、より一層大きな花を咲かせることに取り組みたいと思っています。

菊作りについては、まだまだ研究課題が山積していますが、多くの仲間と共に学習し、研究し合っていきたいと思っています。



老人菊花展で村長賞を受賞した服部さん

▼ ミスミセス久米島紬選出大会

▲ 久米島紬



沖縄県

なかさと 仲里村発 ②

久米島紬は、久米島で織られる美しい絹織物です。いつごろから織られるようになったかはよくわかっていませんが、琉球王府時代久米島紬は御用布に指定され、役人の厳しい監督のもと、島の女性一人一人の手で生産が行われていました。地糸はグール（サルトリイバラ）やティカチ（オキナワシヤリンバイ）などの茶系染料で染めた後、鉄分を含んだ泥の中に漬けられて“泥染め”が施され、久米島紬独特の深みある黒褐色に染め上がります。紺の部分の色はグルポー（ナカハラクロキ）、ヤマモモなどの黄色系染料が使われます。現在、久米島紬保存会によって伝統ある久米島紬の保存育成が行われています。

11月26日に「ミスミセス久米島紬選出大会」（久米島観光協会主催）が行われ、伝統工芸である久米島紬を着用し島の観光PRやイベント等で活躍する方3人が選出されました。ミス久米島の宮平さんは「久米島の伝統工芸や、素晴らしい海・自然を多くの方にPRしていきたい。」と話していました。

さてはUF0の仕わざか

先月中旬、田沢の村山善作さんから「ユリの畑にバケツの底で押したような跡が無数についている」との連絡があり、早速、案内をいただいで現場へ向かいました。

豊里の上にある畑の中に、確かにありました。円形の跡が。「さて一体何だろう。ひよっとしたらUF0かも」と村山さんと話しながら調べたところ、倒れたユリの茎が強風にあおられ、地面上を何回も回転してできた跡と判明し、一件落着となりました。



お口の健康講座

第8回



前回では、四十歳以降に歯を失う最大の原因である歯槽膿漏の予防法として、歯みがきについて説明しました。

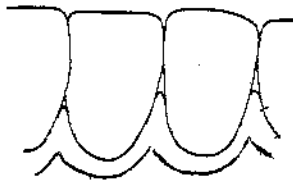
今回はその続きで、歯と歯の間のみがき方について述べてみたいと思います。

①歯と歯の間のみがき方

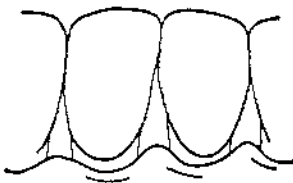
加齢に伴って人体には様々な変化が起きてきますが、図1は歯肉の状態について若年期と中年期を比較したものです。図1から、若年期では歯肉が歯と歯の間を埋めています。中年期では歯肉が下がって歯と歯の間に「すきま」が生じていることがわかります。

このような傾向は、比較的中年期の多くの人に認められます。この「すきま」に

図1 若年期



中年期



は軟らかい食べ物がたまりやすく、その結果として細菌の巣となる歯垢が形成されます。通常の歯ブラシのみによる、これら歯と歯の間の歯垢除去効果は、40〜50%程度といわれています。従って、歯と歯の間は中年期から歯槽膿漏をひき起こす最も危険な場所であり、この場所をいかに清掃・管理するかが歯槽膿漏予防の重要なポイントとなってきます。

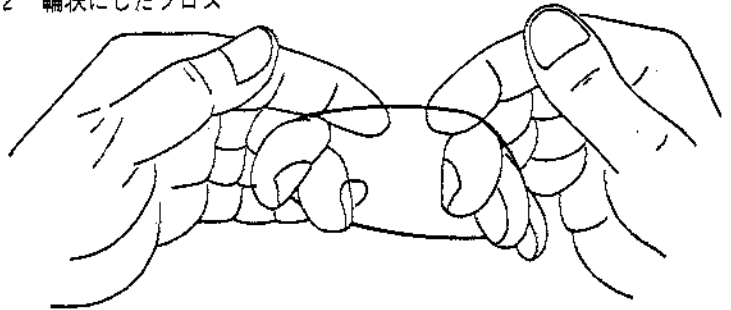
歯と歯の間のよごれを完全に除去するためには、以下に示すような清掃用具を用いてみがくことが必要です。

①デンタルフロス(図2)

図3

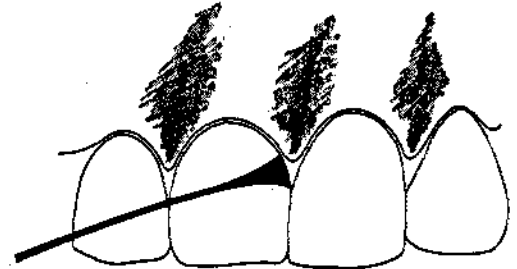
20cmほどのフロス(歯医者さんや薬局で販売している)を用意し、両端を結び

図2 輪状にしたフロス



輪状にする。これを左右の人差し指と中指で強く引っ張って保持する。左右の人差し指間の距離は前歯部で1・5cm、白

図3 正しいフロスの使い方

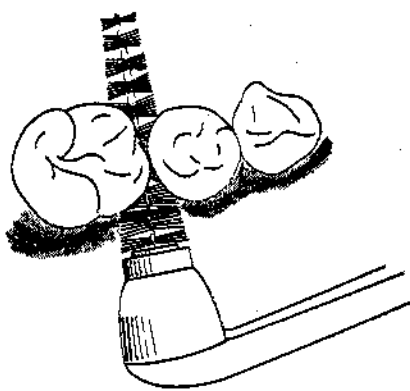


歯部では2cm程度と調整しながら、その部を歯と歯の間に通過させる。通過させたフロスをびったりと歯面に押し付けながら上下に通過させる。指による使用が困難な場合は、既製のフロスホルダーを購入し使用してください。

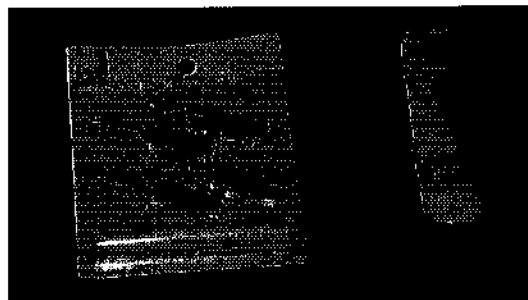
②歯間清掃用歯ブラシ(図4)

図4

歯肉が下がり、歯と歯の間にかなりの隙間が生じた



(舌側)からも使用する。隙間の大きさによって、歯ブラシの毛先の太きを選んでください。無理に歯と歯の間に歯ブラシを挿入すると、歯肉を傷つけたり下げたりしますので注意してください。



歯間清掃用歯ブラシとデンタルフロス

お知らせ

お年寄りの生きがい講演会

六日町の斎藤記念病院長、斎藤隆泰先生が、「もつともつと心ゆたかに」と題して、お年寄りの生きがいについて講演を行います。

日時 12月16日(休)

午後1時30分から
午後3時まで

場所 総合センター大集会室

工業調査に協力せよ

製造業に属する事業所を対象に、12月31日現在で全国一斉に工業統計調査が行われます。

この調査はわが国の製造業

の姿や活動の状況を明らかにすることが目的で、調査の結果は広い分野で活用されています。

十二月下旬から一月上旬に調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

人権尊重する前に
専門職にお待ちください

ご存知ですか

雇用調整助成金制度

助成金の額は、休業手当の3分の2から4分の3です。

詳しいことはハローワーク

(☎57-2407)へおたずねください。

自衛隊募集

受付期間 11月1日から平成

6年1月4日(火)まで

採用予定数 陸上自衛隊生徒

約250名、海上自衛隊生徒約60

名、航空自衛隊生徒約50名

応募資格 日本国籍を有し、

平成6年4月1日現在15歳以上

17歳未満の男子で中学校卒業

業者(平成6年3月卒業見込みの者を含む。)

試験(1)第1次試験

ア期日 平成6年1月

6日(木)

イ試験科目 国・社・

数・理・英・作文

ウ合格発表表 平成6

年1月14日(金)

(2)第2次試験

第1次試験合格者について行います。

教育内容 はじめの約2年半

ないし3年間は陸・海・空自

衛隊に在籍し、訓練を受ける。

交通事故の情報

- 交通事故件数 22件
 - 死者 0人
 - 傷者 29人
 - 死亡事故ゼロ 383日
- (11月末累計)

衛隊生徒とも各学校で一般高校と同程度の学科と各種技術の基礎を学ぶ。この期間を終えると、それぞれ専門的な技術を学び、卒業後は各部隊や機関で活躍する。

お問い合わせ 総務課行政係へ
日時 12月14日(火)
13時から15時30分
場所 本屋敷の一部

スポーツ大会結果

ユニホツケー大会

◎子供の部(5チーム出場)

1位 倉俣小学校A

2位 清津峡

3位 倉俣小学校B

◎一般の部(8チーム出場)

1位 芋沢A

2位 ハイティックスA

3位 通り山

バレエボール大会(11チーム)

1位 ライダース

2位 スターウォーズ

3位 K2

保健だより

◎健康講座、出陣準備
◎12月17日(土) 出陣準備
◎健康講座、出陣準備
◎12月18日(日) 出陣準備

12月10日～12月25日
カレンダー

10(金)	心配ごと相談 (山田虎一) ◎老人福祉センター ◎13:30～16:00
11(土)	年末の交通事故防止運動 (～31日まで)
12(日)	
13(月)	交通事故相談 ◎十日町市役所 ◎10:00～14:00(受付)
14(火)	停電 (本屋敷の一部) ◎13:00～15:30
15(水)	年賀状受け付け開始 (郵便局)
16(木)	お年寄りの生きがい講演会 ◎総合センター ◎13:30～15:00
17(金)	妊婦健診・母親学級 ◎上村病院 ◎13:00～13:30(受付) 心配ごと相談 (村山篤穂) ◎老人福祉センター ◎13:30～16:00
18(土)	
19(日)	
20(月)	
21(火)	
22(水)	
23(木)	天皇誕生日
24(金)	心配ごと相談 (山本ケン) ◎老人福祉センター ◎13:30～16:00 行政相談 ◎老人福祉センター ◎13:30～16:00
25(土)	クリスマス

樋口裕美さん

集落 田中
昭和46年10月24日生まれ 22歳
星座 さそり座
血液型 O型
身長 150cm

4月からデイサービスセンターの寮母として、お年寄りのお世話をしている。「ちょうど私が孫にあたる年齢なので、かわいがってもらっています。人の世話をするのが好きだし、お年寄りと話していると、いろいろなことを教えてもらえて楽しいですよ」。

体を動かすことが好きで、週2回は市内のエアロビスタジオで汗を流す。趣味はカラオケ。結婚は「まだ考えてないけど、25歳ころ」

青春してます



休日救急医

- 12/12 津南病院 ☎65-3161 (津南町)
- 12/19 中条病院 ☎57-3018 (十日町市)
- 12/23 大熊内科医院 ☎52-7066 (十日町市)

「買う物がなくなった」、そんな声とともに不況風が吹き荒れ、高名な学者・評論家でさえ、この不況からの脱出法となると意見が分かれるところ。原因はというと、やれ経済の構造が変わったとか「消費者の購買心理が冷えきった」など、むずかしい言葉で語ら

れているようですが、つまるところ、みんなが普通の生活に戻ったということでしょうか。▼「昔は食うために働いた」という親の言葉に、「それは昔の話」と聞く耳持たずできたものの、不況の今は、「働く」ことの意味をもう一度考え直すいい機会かもしれません。



北陸地方3カ月予報

【予報期間 12月から2月】
暖かい日が多いでしょう。各月とも、降雪量は少ない見込みです。

- 〈天気〉
- 12月 冬型の気圧配置は長続きせず、暖かい日が多いでしょう。
 - 1月 冬型の気圧配置は長続きせず、暖かい日が多いでしょう。
 - 2月 天気は周期的に変わるでしょう。暖かい日が多く、低気圧の影響で雨の降る日があるでしょう。

〈予想経過〉
◎期間全体 (12～2月)
冬型の気圧配置は長続きしない。各月とも暖かい日が多く、降雪量も少ない。

- ◎12月 日本付近への強い寒気の南下はなく、平年より暖かい日が多い。
- ◎1月 引き続き日本付近への強い寒気の南下はなく、また冬型の気圧配置となっても一時的で長続きしない。降雪量は平年より少ない。
- ◎2月 引き続き日本付近への寒気の南下はなく、平年より暖かい日が多い。天気は周期的に変化し、日本付近を通過する低気圧の影響で雨の降る日もある。

(昭和60年7月25日制定)

1. 自然を愛し美しい村をつくります。
1. 健康で働き明るい村をつくります。
1. 愛情を豊かにし心あたりのいい村をつくります。
1. 教養を深め文化のたけ高い村をつくります。
1. 創意をこらし活力ある村をつくります。



スギ

ユリ

村の人口

11月末現在
()は前月比

*人口 男3,342人(+2) 女3,359人(±0) 計6,701人(+2) *世帯数1,637(-3)